

海の安全情報

Maritime Information and Communication System

海の安全情報で提供している様々な情報

1 気象現況

日本沿岸の灯台等の航路標識で観測した気象情報(風向・風速・気圧・波高など)を30分間ごとに更新し、提供しています。



気象現況

2 気象警報・注意報等

気象庁が発表する気象警報・注意報等をリアルタイムに提供しています。

- 提供情報
特別警報、津波警報・注意報、気象警報・注意報、地方海上警報、竜巻注意情報



気象警報・注意報

3 緊急情報

海上保安庁が発表する緊急情報をリアルタイムに提供しています。

- 提供情報
- ミサイル発射に関する情報
- 台風の接近、津波の発生等に伴う港内における避難勧告等に関する情報
- 船舶の衝突、油の流出等の海難・事故に関する情報
- 船舶の航行の制限・禁止に関する情報など



広域緊急情報



海難の発生

4 海上安全情報

海上工事・海上行事等による交通規制情報等を提供しています。



航路標識の消灯事故



海上工事

5 ライブカメラ

航路標識等に設置したライブカメラの動画・画像を提供しています。



ライブカメラ

テレホンサービス



ホームページ
電子メール





2 気象警報・注意報等

気象庁が発表する気象警報・注意報等をリアルタイムに提供しています。

- 特別警報** 大津波警報、大雨、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮
- 津波警報・注意報** 津波警報、津波注意報
- 気象警報** 大雨、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮
- 気象注意報** 大雨、大雪、強風、風雪、波浪、高潮、濃霧、雷
- 地方海上警報** 台風警報、暴風警報、強風警報、濃霧警報、着氷警報、うねり警報
- 竜巻注意情報** 竜巻注意情報

津波警報・注意報の例

1
全国の津波警報・注意報
詳細を知りたい管区本部をクリック



2
管区本部管内の津波警報・注意報
詳細を知りたい保安部をクリック



3
保安部管内の津波警報・注意報

津波警報・注意報	
発表地域名	発表内容
北海道太平洋沿岸西部	津波
青森県日本海沿岸	津波
青森県太平洋沿岸	津波
岩手県	大津波

気象警報・注意報の例



気象警報・注意報

発表地域名	発表内容
青森県	
三八	津波
岩手県	
久慈地域	津波
宮古地域	津波

竜巻注意情報の例



竜巻注意情報が発表されています
竜巻注意情報: 三重県南部
竜巻注意情報: 和歌山県南部

気象警報・注意報

発表地域名	発表内容
静岡県	
遠州南	暴風 波浪 雷(竜巻/ひょう)

3

緊急情報

海上保安庁が発表する緊急情報をリアルタイムに提供しています。

- 広域緊急情報** ... 海上保安庁国民保護計画等に基づき周知する警報、避難措置の指示等に関する情報
- 避難勧告** ... 台風の接近、津波の発生等に伴う港内における避難勧告等に関する情報
- 海難・事故等** ... 船舶の航行に影響のある船舶の衝突、乗揚げ等の事故、油の流出事故等に関する情報
- 航行の制限** ... 船舶の航行の制限・禁止に関する情報
- 航路障害物の状況** ... 船舶の航行に影響のある木材、コンテナ等の漂流、浅所の発見等の航路障害物に関する情報
- 航路標識の事故** ... 灯台・灯浮標等の航路標識の消灯等に関する情報
- その他** ... その他船舶交通の安全を確保するために必要な情報(異常気象に伴う走錨、視界不良等の注意情報、長大物件曳(押)船舶の情報、訓練に関する情報等)



地図上部の見出し又は地図上のフラッグをクリックすると詳細情報を表示



【緊急情報】水中障害物存在 (京浜港東京区)			
発表日時	2017年02月03日 19:40	発表部署	第三管区海上保安本部
対象海域	京浜港、東京区、第二区		
対象期間			
備考			
内容	京浜港、東京区、第二区において、水中障害物(水深約8メートル)が存在します。位置は、北緯35度38分10秒 統計139度45分55秒付近です。 付近航行船舶は注意して下さい。 (参照：三管区地域航行警報 番号第47号 2月3日1940発表)		

4 海上安全情報

海上工事・海上行事等による交通規制情報等を提供しています。



地図下部の見出し又は地図上のフラッグをクリックすると詳細情報を表示

【海上安全情報】灯浮標設置 (大磯港南西方)

発表日時	2017年01月27日 00:00	発表部署	第三管区海上保安本部
対象海域	相模湾、大磯港南西方		
対象期間			
備考	大磯港南西方において、次のとおり灯浮標が設置される予定です。		
内容	設置予定日 : 平成29年2月13日 標識名及び位置 : 大磯港西沖海象観測灯浮標 北緯35度15分57.4秒 東経139度16分39.5秒 燈色及び構造 : 黄色X形浮標1個付 黄色やぐら形 灯質 : 閃閃黄光 毎20秒に8閃光 光達距離 : 6.0海里 高さ : 5.7メートル(平均水面上から灯火まで) 海面 : W1070-460 付近航行船舶は注意して下さい。 (参照：三管区水路通報 29年4号42項)		

● 三管区水路通報

設置位置図

5 ライブカメラ

航路標識等に設置したライブカメラの動画・画像を提供しています。



地図上のフラッグをクリックするとライブカメラの映像を表示

【ライブカメラ】野島埼灯台からの映像

携帯電話用サイト

<http://www6.kaiho.mlit.go.jp/m/index.html>

携帯電話を使用されている方々に向けたサイトです。



スマートフォン用サイト

<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/sp/index.html>



各情報のアイコンをタップすると情報の件名等が表示され、さらにタップすると詳細な情報が表示されます。

現在地の座標

■ 現在地の緯度・経度を表示します。

気象現況

■ 気象現況のアイコンをタップすると「風向、風速等」の数値等が確認できます。

海域情報

■ 海域の図形をタップすると船舶事故が多発する海域などの情報が確認できます。



※イメージ図です。

船舶事故防止に係る安全啓発情報等の表示

- 全国的に共通する情報
- 海上保安部等が提供する情報（地域情報）
※さらに表示部をタップすると詳細情報が表示されます。

緊急情報

■ 緊急情報のアイコンをタップすると航行船舶に影響のある緊急情報が確認できます。

【緊急情報】水中障害物存在（京浜港東京区）		
発表日時	2017年02月03日 19:40	発表部署 第三管区海上保安本部
対象海域	京浜港、東京区、第二区	
対象期間		
備考		
内容	京浜港、東京区、第二区において、水中障害物（水深約8メートル）が存在します。位置は、北緯35度38分10秒 統計139度45分55秒付近です。 付近航行船舶は注意して下さい。 (参照：三管区地域航行警報 番号第47号 2月3日1940発表)	

気象警報・注意報等

■ 気象警報・注意報等をタップすると気象庁が発表する気象警報・注意報等を確認できます。

情報項目一覧

	緊急情報		濃霧・着氷・うねり警報		海水浴場の場所
	気象現況		海域情報		潮干狩り場の場所
	気象警報・注意報		海上安全情報		潮汐の情報
	竜巻注意情報		区画漁業権の区域		マリーナの場所
	台風警報		定置漁業権の区域		係留施設
	暴風警報		灯台		クレーン
	強風警報		海上交通安全法の航路		スロープ
	風警報		港則法の航路		現地事務所

「メニュー」ボタン

各サイトへのリンクを表示します。

「設定」ボタン

地図上に表示させたい情報を選択します。

「地域情報」ボタン

画面の中心位置の、最寄の海上保安部の情報を画面上部に表示します。

「情報更新」ボタン

最新の情報に更新します。

「自動更新」ボタン

「自動更新」ボタンをONにすることにより、約5分に1回の間隔で情報を自動更新します。
※画面の中心が現在地のときのみ自動更新します。

「現在地」ボタン

GPS機能を利用し、現在地を中心とした画面を表示します。

「中心座標」ボタン

地図上の中心を緯度・経度で表示します。

緊急情報配信サービス

<https://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>

事前に登録されたメールアドレスに、24時間体制で海上保安庁が発表する緊急情報や気象庁発表の気象警報・注意報、気象現況等を電子メールで配信するサービスを提供しています。



● 配信する情報：

- ・ 海上保安庁発表の緊急情報
- ・ 気象庁発表の気象警報・注意報等
- ・ 気象現況

メール配信の登録変更・登録解除は、
下記メールアドレスに空メールを送信してください。
regist@ap.mics.kaiho.mlit.go.jp



※迷惑メール対策機能をご利用中の方は、ドメイン指定受信設定に「mics.kaiho.mlit.go.jp」を追加して下さい。

海の事故 **ゼロ** を目指して

● 自船の安全確保3か条 ●

その1 発航前、機関や燃料等の点検の実施

出航前に船体とエンジン周り、燃料の量、バッテリーの状態を点検するとともに、最新の気象・水路情報等を入手しましょう！

その2 航行時、常時見張りの徹底

航行時は、他の船舶の動向や浅瀬・定置網など周囲の水域の状況を継続して把握する必要があることから、常時適切な見張りを実施しましょう！

その3 故障時に備え、救助支援者の確保

事故で最も多いのが機関故障！発航する際は、万が一の機関故障の発生に備え、仲間の船やマリーナ等の救助艇による救助体制をあらかじめ確保しておきましょう！

また、併せて入航時刻等を家族やマリーナ等へ連絡しておきましょう！
※水上オートバイは民間救助組織の対象外の場合がありますので注意しましょう。



©JCGF

海の安全情報は、海の初心者でも分かる安全のための情報を掲載しています。海に出る際にはしっかり確認しましょう！

一人ひとりの取組と心がけが、
海の事故を減らし、海の安全を守ります！



愛します! 守ります! 日本の海

海上保安庁 海の安全推進本部

ご意見・お問い合わせ、海の安全情報に関するお問い合わせは

海上保安庁交通部安全対策課

TEL 03-3591-6361(代表) MAIL jcg-mics@mlit.go.jp

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷物の紙へ
リサイクルできます。

平成30年3月作成